

S21 YouTubeを用いた 聖地巡礼マップの自動生成

新井貴大, 福田悟志, 難波英嗣 (中央大学)

背景

・旅行形態の多様化

◆ヘリテージツーリズム

◆フードツーリズム

◆コンテンツツーリズム (聖地巡礼)

特に、近年、**映画やアニメ、小説、漫画に登場した場所**に赴き、作品の価値をより深く体感する聖地巡礼が流行している。

新型コロナウイルスによる影響も徐々に落ち着き、観光に関する注目が高まっている。

目的

コンテンツツーリズムを含む様々な旅行に関するYouTube動画と旅行ブログエントリを収集し、1つの地図上にマッピング。



観光客がマップや動画、テキストなどから観光地に関する多くの情報を得ることが可能。



観光計画への利用

研究の特徴

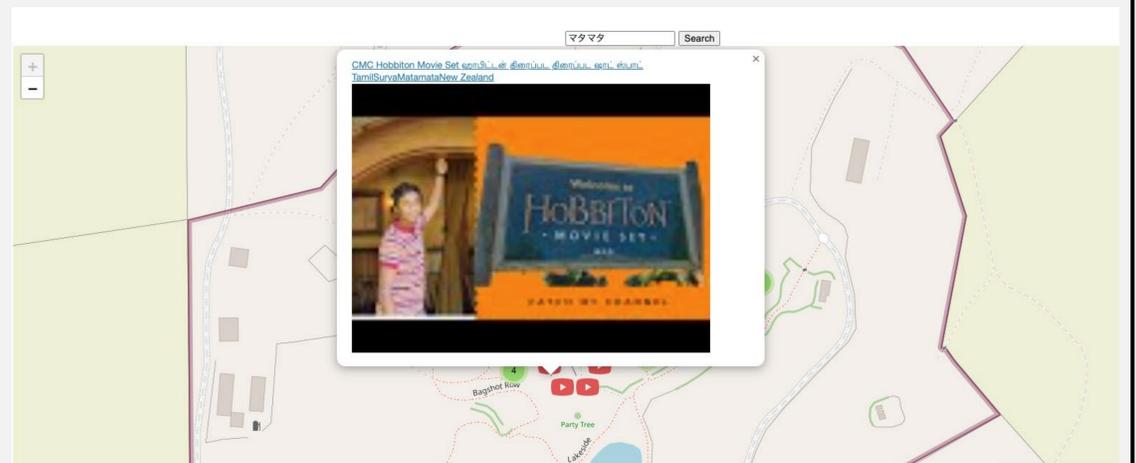
- ・約18万件のYouTube動画と約8万件の旅行ブログエントリを地図上にマッピング
- ・画面上に表示されている**動画と旅行ブログの要約**を動的に生成

提案手法

1. 有名な映画の聖地情報を収集
 - ✓ Wikipediaから映画名とロケ地情報を抽出
2. YouTube APIを用いて映画の聖地巡礼動画を取得
 - ✓ 緯度経度
 - ✓ ディスクリプション
 - ✓ コメント
3. 収集した動画の緯度経度情報を用いて、地図上にマッピング
4. Google Cloud Vision APIを用いて旅行ブログエントリ中の画像の場所を解析し、動画と共に地図上にマッピング
5. 有名な観光地には数多くの旅行ブログと動画がマッピングされるため、GPT-4-Turboを用い、それらをまとめた要約を自動生成



地図上にマッピングされた18万件のYouTube動画と8万件の旅行ブログエントリ



地図上のアイコンクリック時に表示されるポップアップウィンドウ(画面は、ニュージーランド ホビット庄の例)

今後の課題

- ・要約の地図上の表示
- ・要約の評価